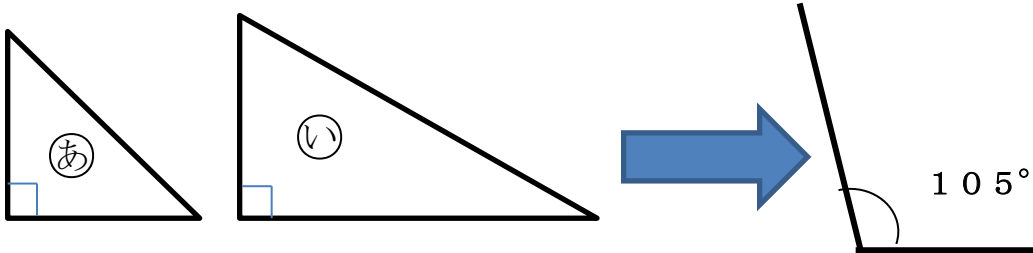


プラスワンチャレンジ解答と解説

4年 角

げんたさんは、下の図のような②と③の三角じょうぎを2枚組み合わせて、 105° をつくりました。 105° になることを説明する式としてよいと思うものを1つ選び()に○をつけましょう。また選んだ理由を下の□にかきましょ。



- ① () $90+15$ ② (○) $45+60$ ③ () $30+90$ (50点)

選んだ理由 (50点)

例) 三角じょうぎに 15° はないので、①はちがう。 30° と 90° は

あるけれど、 $30+90=120$ になって、 105° にならないので、③もちがう。

45° と 60° は、三角じょうぎにあるし、 $45+60=105$ になるので、②が

あっている。つまり、②の三角じょうぎの 45° と③の三角じょうぎの 60°

を組み合わせると 105° が作れる。



4年生のみなさん、今回もがんばってむずかしい問題にちょうせんすることができて、えらかったですね。言葉で説明することがじょうずになってきた人が、たくさんいるのではないですか。今回は、②が正解でしたが、②があっている理由だけでなく、①と③がどうして違うのかもしっかり説明できた人は、すばらしいですよ。「まず」「だから」「理由は」などの説明をわかりやすくする言葉を使えた人は、プラス点ですね。100点をこえられましたか。

気をつけてほしいのは、「①と③が違うから②があっている」と答えた人です。他の2つが違うからというだけでは、②があっている理由にはなりませんよ。「まん中が三角定規の角にあって、2つの角をたすと 105° になる」ということを、まずしっかり説明しましょう。